

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[Real Time Distributor](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Real Time Distributor (RTD) の目的および機能について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

Real Time Distributor

ICM Central Controller への接続を確立および維持するために設定される RTD は Cisco Intelligent Contact Management (ICM) Admin Workstation (AW) です。各々の管理上のサイトに RTD で設定される 1 つ以上の AW があります。

ICM Central Controller はシステム全体のためのロジックおよび設定をルーティングする ICM コールが含まれています。Central Controller はまた歴史的およびリアルタイム統計データを格納し、報告目的のために提供します。

リアルタイム供給は ICM Central Controller とディストリビュータ AW 間の接続です。rtsrvr.exe にリアルタイム供給を維持するプロセス rtdist.exe はディストリビュータ AW の RTD プロセスです。ICM CallRouter で動作するプロセス rtsrvr.exe は Real Time Server (RTS) プロセスです。

クライアント AW はデータ ディストリビューターとして動作しません。RTD AW はリアルタイム

ムデータを受け取り、データ ディストリビューターとしてクライアント AW にサイトで機能します。クライアント AW にリアルタイムデータを供給するためにディストリビューター AW で動作するプロセス rtclient.exe はバックグラウンド Real-Time Client (RTC) プロセスです。

ICM バージョン 2.5 および それ 以前では、ディストリビューターおよびクライアント両方 AW はローカル ICM データベースが含まれています。ICM バージョン 4.0 および それ 以降では、ディストリビューターだけ AW ローカル ICM データベースが含まれています。

AW ローカルデータベースは ICM スクリプトのコピーおよび中央データベースからのコンフィギュレーションデータが含まれています。各ローカル AW データベースはまたリアルタイムデータを保存します。

プロセス updateaw.exe はディストリビューター AW のバックグラウンド更新 AW プロセスです。このプロセスは自動的にローカル AW データベースを中央データベースと同期しておきます。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)